

越教組ニュース

越谷市教職員組合
情宣部
18.01.15(火)
Tel 988-3281
Fax 988-3283

一月二日(水)、越教組は市教委と教育予算に関する話し合いを持ちました。今年度は、エアコンの柔軟な運用、特別支援教室の設置、職場アンケートの記述欄から無線LANの環境改善を取り上げるなど、職場の声、実態を訴えました。

教育予算の確保

(組合) 来年度の教育予算は、今年度を上回るものにしてほしい。

(市教委) 教育予算の確保は必須と考えており、引き続き予算の確保に努めていきたい。

(組合) 学校に来る消耗品費は、紙代やインク代など教材につながる。この間の配分予算の削減に市教委は「保護者負担は増やさない」と言っていたが、実際

未配置・未補充問題

(市教委) 最新の未配置状況は、産休代替2・病休代替0・休職代替2・介護休暇代替1・それ以外に欠補の未配置7(当初から臨探として任用

基準外で担任11少人数学級のための加配2・特別支援加配1・少人数指導1・担任2・事務1)。

期日通りの配置に努力しているが、今後さらに他県も含めた他市町村教委、関係機関や近隣大学

の準備時間、人員の確保をお願いしたい。

(市教委) 人員の配置は「努力」事項ではないと言われるが、市教委としては精一杯やっている。結果として配置できていないじゃないかと問われれば、その通りで「申し訳ない」としか言いようがない。

この未配置の問題では、吉田教育長が県の教育長協議会でも、直接県に臨任の確保について訴えている。この問題の解決に向け、それぞれの立場で取り組んでいきたい。

無線環境の改善

(市教委) 無線環境の改善については、現在もセクターへの相談が続いている。運用保守の委託をしている業者と連携して、早急に点検を行い、安定した接続ができるようにしていきたい。

(組合) ICTの活用を授業の核にすることも多くなった。その時、動かな

市独自の支援員の拡充

(市教委) 特別教育支援員の配置は、毎年拡充してきている。今年度は、八七名の要請に対して五六名の配置。今後も予算の拡充を含め、配置に努力していきたい。また、本年度10月より、教職員の事務負担の軽減を目的とした事務作業支

援員いわゆるスクールサポートスタッフを、試験的に小中各1校をモデル校としてそれぞれ一名ずつを配置した。今後、モデル校での効果、近隣市町での活用の実態等を考慮し、配置の検討をしていきたい。

エアコンの柔軟な運用と増設

(市教委) 空調設備の運用の指針では、夏は二八度設定で使用することとしているが、急激な温度変化による対応として校長の判断により各教室での温度調整ができる、柔軟な運用ができることを校長会で伝えている。

学校司書の拡充・配置

(市教委) 現在週4日勤務で市内全校に配置。同一校週2日勤務は、小学校14校、中学校1校。

(組合) 学校司書の方から、担当している週二日勤務校と週一日勤務校の仕事量が実態として逆になっているので交換したいと言われたが。

(市教委) 週二日配置は蔵書数の多い学校からとしている。基本的に二年継続でやってもらっている。

(組合) 蔵書数と図書の使用状況は同じではない。

(市教委) 来年度の配置を

※この記事は、市教委も確認したものになっていま